

復興は健康からⅡ

いわて東北M・Mの取り組み

③

平成25、26年に行った血液・尿検査の結果を一部ご説明したいと思います。胃についてはヘリコバクター・ピロリ抗体とペプシノーゲン法、糖代謝はグリコアルブミン、心臓の機能はNT-pro BNPでみます。NT-pro BNPは心臓の筋肉から出るホルモンです。心臓は生きている間はずっと動き続けますが、弱ってくるこのホルモンが多く出てきます。いわば、心臓のポンプの働きを見るものです。

それから腎臓の機能は、推算糸球体ろ過量と尿中アルブミン・クレアチニン比でみます。腎臓は左右に一つずつあり、その中にある糸球体がフィルター、ろ紙の役割をします。体に必要なのは体の中に残し、体に不要になったものを尿として体の外に出すところ。この働きが低下すると、糸球体ろ過量がどんどん減っていきます。尿の中に含まれるアルブミン・クレアチニン比は、アルブミンというタンパクが漏れ出ていないかを調べます。通常はフィルターから漏れ出すことはありませんが、傷ついたり、目が粗くなったりとすると、アルブミンが尿に出やすくなります。

血液、尿、こころの調査から

そのほか、アレルギー検査として、非特異的IgE、アレルギーの原因となる可能性のある物質に関する検査(25年度は33種類、26年度以降は花粉、ダニ、カビなど5種類の物質を検査)を行っています。このうち、今回は、NT-pro BNP、推算糸球体ろ過量、尿中アルブミン・クレアチニン比についてご説明したいと思います。

まずNT-pro BNP(単位・1ミリアたりピコシ)ですが、125~400は「やや高い」で、400以上だと心臓のポンプ機能が悪くなっているということを示しています。125以上の方の割合を地域別にみると、内陸(矢巾町など、住田町も含む)は11~12%、気仙(大船渡市、陸前高田市)は12%、宮古や久慈(釜石は14~15%です)は、NT-pro BNPの値が高く、いわゆる「こころの健康」に関する調査です。大槌町で震災半年後に行われた東日本大震災被災者健康調査では、こころの健康が良くない方の割合は、同時期の全国調査に比べ、だいたい2倍の高さとなっています。震災翌年に減ってはいませんが、それでも全国平均よりも高い割合でした。東日

125以上の方が3倍、400超は4~5倍と高くなっています。慢性腎臓病とは、慢性に経過するすべての腎臓病の総称です。今回は、推算糸球体ろ過量が基準(毎分60ミリア、1.73平方あたり)よりも低い場合、あるいは尿中アルブミン・クレアチニン比が基準(1シあたり30シ)より高い場合として定義しています。地域別にみると、内陸は男性が

臓や腎臓の働きについて震災の影響があったかは、はっきりしませんでした。続いて、こころの健康に関する調査です。大槌町で震災半年後に行われた東日本大震災被災者健康調査では、こころの健康が良くない方の割合は、同時期の全国調査に比べ、だいたい2倍の高さとなっています。震災翌年に減ってはいませんが、それでも全国平均よりも高い割合でした。東日

本大震災のような大規模災害では、こころの健康への影響は長引くということが知られていますので、私たちメガバンク事業でも同じように、こころの健康について調べました。今回は質問項目として▽神経過敏に感じましたか▽絶望的だと感じましたか▽そわそわ、落ち着かなく感じましたか▽気分が沈み込んで、何が起ころても気が晴れないように感じましたか▽何をするのも骨折りで感じましたか▽自分は価値のない人間だと感じましたか——を聞き、5段階で

そのほか、アレルギー検査として、非特異的IgE、アレルギーの原因となる可能性のある物質に関する検査(25年度は33種類、26年度以降は花粉、ダニ、カビなど5種類の物質を検査)を行っています。このうち、今回は、NT-pro BNP、推算糸球体ろ過量、尿中アルブミン・クレアチニン比についてご説明したいと思います。

15%、女性が11%で、沿岸では19%といった数値も見られます。

推算糸球体ろ過量が正常値で、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い方はやや注意が必要です。岩手県で行われているコホート研究(岩手県北地域コホート研究)からの結果ですが、推算糸球体ろ過量が正常でも、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い、いわゆる「こころの健康」に関する調査です。大槌町で震災半年後に行われた東日本大震災被災者健康調査では、こころの健康が良くない方の割合は、同時期の全国調査に比べ、だいたい2倍の高さとなっています。震災翌年に減ってはいませんが、それでも全国平均よりも高い割合でした。東日

15%、女性が11%で、沿岸では19%といった数値も見られます。

推算糸球体ろ過量が正常値で、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い方はやや注意が必要です。岩手県で行われているコホート研究(岩手県北地域コホート研究)からの結果ですが、推算糸球体ろ過量が正常でも、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い、いわゆる「こころの健康」に関する調査です。大槌町で震災半年後に行われた東日本大震災被災者健康調査では、こころの健康が良くない方の割合は、同時期の全国調査に比べ、だいたい2倍の高さとなっています。震災翌年に減ってはいませんが、それでも全国平均よりも高い割合でした。東日

15%、女性が11%で、沿岸では19%といった数値も見られます。

推算糸球体ろ過量が正常値で、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い方はやや注意が必要です。岩手県で行われているコホート研究(岩手県北地域コホート研究)からの結果ですが、推算糸球体ろ過量が正常でも、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い、いわゆる「こころの健康」に関する調査です。大槌町で震災半年後に行われた東日本大震災被災者健康調査では、こころの健康が良くない方の割合は、同時期の全国調査に比べ、だいたい2倍の高さとなっています。震災翌年に減ってはいませんが、それでも全国平均よりも高い割合でした。東日

15%、女性が11%で、沿岸では19%といった数値も見られます。

推算糸球体ろ過量が正常値で、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い方はやや注意が必要です。岩手県で行われているコホート研究(岩手県北地域コホート研究)からの結果ですが、推算糸球体ろ過量が正常でも、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い、いわゆる「こころの健康」に関する調査です。大槌町で震災半年後に行われた東日本大震災被災者健康調査では、こころの健康が良くない方の割合は、同時期の全国調査に比べ、だいたい2倍の高さとなっています。震災翌年に減ってはいませんが、それでも全国平均よりも高い割合でした。東日

15%、女性が11%で、沿岸では19%といった数値も見られます。

推算糸球体ろ過量が正常値で、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い方はやや注意が必要です。岩手県で行われているコホート研究(岩手県北地域コホート研究)からの結果ですが、推算糸球体ろ過量が正常でも、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い、いわゆる「こころの健康」に関する調査です。大槌町で震災半年後に行われた東日本大震災被災者健康調査では、こころの健康が良くない方の割合は、同時期の全国調査に比べ、だいたい2倍の高さとなっています。震災翌年に減ってはいませんが、それでも全国平均よりも高い割合でした。東日

15%、女性が11%で、沿岸では19%といった数値も見られます。

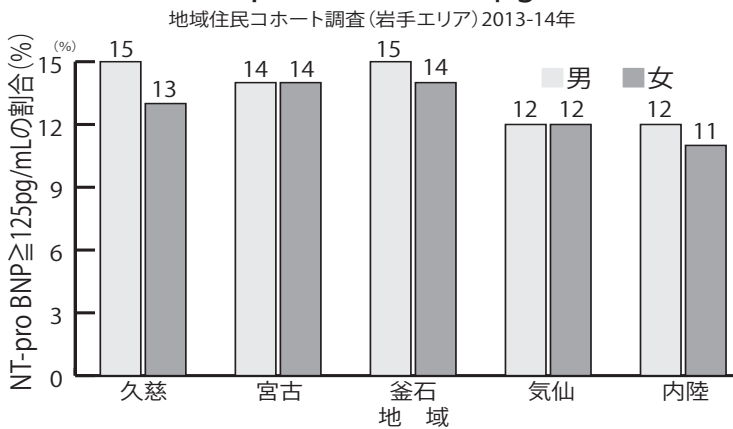
推算糸球体ろ過量が正常値で、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い方はやや注意が必要です。岩手県で行われているコホート研究(岩手県北地域コホート研究)からの結果ですが、推算糸球体ろ過量が正常でも、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い、いわゆる「こころの健康」に関する調査です。大槌町で震災半年後に行われた東日本大震災被災者健康調査では、こころの健康が良くない方の割合は、同時期の全国調査に比べ、だいたい2倍の高さとなっています。震災翌年に減ってはいませんが、それでも全国平均よりも高い割合でした。東日

15%、女性が11%で、沿岸では19%といった数値も見られます。

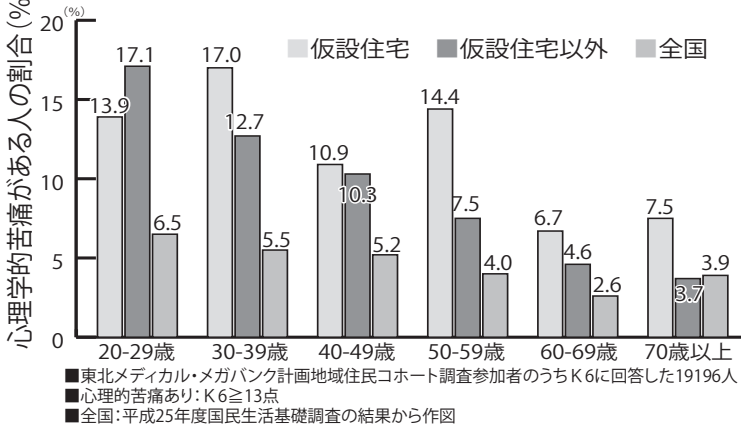
推算糸球体ろ過量が正常値で、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い方はやや注意が必要です。岩手県で行われているコホート研究(岩手県北地域コホート研究)からの結果ですが、推算糸球体ろ過量が正常でも、尿中アルブミン・クレアチニン比が高い、いわゆる「こころの健康」に関する調査です。大槌町で震災半年後に行われた東日本大震災被災者健康調査では、こころの健康が良くない方の割合は、同時期の全国調査に比べ、だいたい2倍の高さとなっています。震災翌年に減ってはいませんが、それでも全国平均よりも高い割合でした。東日

15%、女性が11%で、沿岸では19%といった数値も見られます。

地域別 NT-pro BNP ≥ 125pg/mL の割合



若い年代ほど、心理的苦痛がある割合が高い



その結果、若い年代ほど、心理的苦痛がある割合が高いことが示されました。また、仮設住宅に住んでいる方は、仮設住宅以外に住んでいる方よりも心理的苦痛がある割合が高く、仮設住宅以外に住んでいる方も、心理的苦痛がある割合は全国平均を上回りました。さらに、内陸地域に比べ、沿岸に住んでいる方に心理的苦痛がある割合が高い傾向がみられました。

その結果、若い年代ほど、心理的苦痛がある割合が高いことが示されました。また、仮設住宅に住んでいる方は、仮設住宅以外に住んでいる方よりも心理的苦痛がある割合が高く、仮設住宅以外に住んでいる方も、心理的苦痛がある割合は全国平均を上回りました。さらに、内陸地域に比べ、沿岸に住んでいる方に心理的苦痛がある割合が高い傾向がみられました。

数値から見えるもの